

令和4年度 学校評価 自己評価書(2学期)

1 学校の重点目標

1 確かな学力の育成 (1) 基礎基本の定着	(2) 学習習慣の確立	(3) 個に応じた授業・学習の推進
2 豊かな心の育成 (1) 道德教育の充実	(2) 特別活動の充実	(3) キャリア教育の充実
3 健やかな心身の育成 (1) 基本的な生活習慣の定着	(2) 体力の向上	(3) 安心・安全な学校生活
4 家庭・地域との連携 (1) 家庭・地域・学校の連携	(2) 地域への情報発信	(3) 地域行事等への参加 (4) 家庭教育力の向上

2 課題と改善策

(4:できている 3:どちらかというできている 2:どちらかというできていない 1:できていない) *平均表示

	評価項目	職員	評価結果と改善策
学校経営	1 校訓に基づいた生徒の育成と一人ひとりの個性を生かした学級・学年・学校経営	3.2	<ul style="list-style-type: none"> 校務分掌を意識した役割分担の徹底と具体策の実現に向けた取り組みを推進することができた。 校訓に基づいた学校教育活動の推進が図られるように情報発信を徹底させていく。
	2 学校教育目標の実現に向けた教育活動や研究主題に沿った具体的な取組	3.1	
	3 重点目標を把握し、めざす生徒像とめざす教師像の実現に向けた取り組みの推進	3.1	
確かな学力の育成	1 学習習慣の確立を意識した授業展開(授業開始と終了時間の徹底)	3.3	<ul style="list-style-type: none"> 授業終了時間の徹底を意識づけていく。 積極的な発表を促すための発問の工夫を継続して行う。 タブレット端末を活用するための研修をさらに充実させていく。
	2 主体的・対話的で深い学びのある授業の推進と積極的な発表を取り入れた授業展開	3.2	
	3 基礎基本の定着を図るための家庭学習への手立て	3.1	
	4 個に応じた授業や学習を推進するためICT機器の活用	3.0	
豊かな心の育成	1 日常生活における言動など、教職員としての人権意識の高揚	3.2	<ul style="list-style-type: none"> 職員間の人権意識の高揚を図ることができた。 全教育活動を通じた特別活動の充実を積極的に図っていく。 支援を要する生徒への指導を徹底するため合理的配慮に基づいた支援体制の充実を図る。
	2 道德教育の充実と差別やいじめを許さないという雰囲気作り	3.4	
	3 全教育活動を通じた特別活動の充実	3.2	
	4 学級活動の計画的・系統的な指導の充実	3.0	
	5 キャリア教育を意識した進路指導の充実と、将来への目的意識の育成	3.1	
	6 特別支援教育の充実と支援を要する生徒への指導の徹底	2.9	
健やかな心身の育成	1 基本的な生活習慣の定着と良いあいさつの励行	3.4	<ul style="list-style-type: none"> あいさつの励行を積極的に行うことができた。 組織的な生徒指導体制の充実を図るために生徒指導部会での情報共有を図ることができた。 見届けを徹底させ清掃内容の効率化を図るための工夫改善をさらに充実させていく。 毎月の安全点検を充実させるための意識付けを図れた。
	2 厳しさと温かさを意識し、情報共有に基づいた組織的な生徒指導	3.3	
	3 いじめや問題行動等(不登校傾向生徒の悩みなど)の早期発見・早期対応	3.3	
	4 具体的な清掃指導と見届けや確認	3.2	
	5 身の回りの整理整頓や校内の設営物等の工夫と改善	3.2	
	6 体力向上や望ましい食習慣の形成など、健康保持・増進・育成の指導	3.3	
	7 安全点検の充実や積極的な登下校、防火・防災指導	3.3	
家庭・地域との連携	1 家庭や地域及び関係機関との連携を意識したPTA活動	3.2	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティ協議会や町づくり協議会での積極的な情報発信を行うことができた。 学級通信や学校だよりの充実を目指した改善に取り組む。
	2 家庭や地域への理解を図るため、積極的なコミュニケーションや通信等による情報発信	3.1	
	3 保護者の不安や悩みに応える教育相談や家庭と連携した基本的な生活習慣の育成	3.1	
服務規律・厚生	1 交通ルールの遵守や体罰厳禁、適正な会計事務処理	3.4	<ul style="list-style-type: none"> 服務規律の厳正確保を意識した職員朝会等の情報発信を積極的に行った。 校務分掌に基づいた業務運営の効率化をさらに推進させる。 常に情報共有ができる環境づくりの工夫が必要である。
	2 ストレスチェックや健康診断、人間ドック受診の活用による心身の健康管理及び増進	3.2	
	3 働き方改革を意識した土曜授業の振替の完全取得や積極的・計画的な年休等の取得	3.1	
	4 協働・参画意識をもった業務運営の効率化	3.1	
	5 困りごとや悩みごとを相談できる人間関係づくり	3.1	

3 3学期に向けての取組

- 教科指導では、生徒を積極的に発言させるための発問の工夫を意識した授業展開に心がける。
- 生徒指導では、組織的な生徒指導体制を確認し、きめ細かな指導と見届けの徹底を行う。
- 進路指導では、継続的・系統的な指導内容とキャリア教育を意識した学習内容を確実に進める。
- 地域との連携では、協議会等への参加と積極的な情報発信を行う。
- 服務規律では、協働・参画意識をもった校務遂行を心がける。